

About 概要

公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンターは、繊維産業人材育成事業の1つとして、令和4年度【尾州インパナ塾】を開講します。この塾では、関連する大学・あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センター・FDC 匠ネットワーク・地元協力企業と連携を図り、産地の将来を担う人材の育成を目指します。

尾州インパナ塾			
受講対象者	繊維産業従事者		
研修内容	繊維工業の全行程である「紡績、染色、織物、ニット、整理仕上げ、縫製」について大学教員、経験豊富な技術者・研究員をはじめ、各分野の専門家が講義・指導します。特に後半の試作開発実習では学んできた様々な多くの知識・情報をベースにして、グループに分かれ、グループごとに開発テーマを設定し、糸染・製織（製編）・整理仕上げ・アパレル製品制作を行います。完成した作品は成果発表会で披露いたします。また毎年2月に開催する総合展「THE 尾州」において静態展示いたします。部分受講も下記のように2コース開講いたします。詳細は別ページのカリキュラムをご参照ください。		
開講日程	5月14日から翌年1月までの主に土曜日に開講します。実習・インターンシップは木曜日又は金曜日に行います。		
場所	座学	一宮地場産業ファッションデザインセンター（FDC）	
	実習	あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センター	
	インターンシップ	地元の協力企業	
設定コース	正規受講	部分受講	
		繊維工学コース①	ファッションSDGsコース②
募集人数	15名	若干名	若干名

受講料	愛知県繊維振興協会賛助会員	愛知県繊維振興協会賛助非会員
	正規受講	
	110,000円（税込）	132,000円（税込）
部分受講：繊維工学コース①		
	55,000円（税込）	66,000円（税込）
部分受講：ファッションSDGsコース②		
	49,500円（税込）	59,400円（税込）

- ★受講希望者は別添の受講申込書に必要事項をご記入の上、令和4年4月15日（金）までにFDCへ郵送もしくはFAXをお願いします。
- ・1社につき5名までとさせていただきます。
 - ・「ものづくりリレー」を受講する学生は本事業を無料で受講出来ます。

Question and Answer

Q:「インパナ」とはどのような意味ですか？

A:「インパナ」はイタリア語「impannatore」（インパナトーレ）を語源としています。尾州産地においては「紡績・染色・織物・ニット・整理仕上げ・産元商社・縫製」と全ての工程の企業が立地しています。そこで各企業の個性を生かしつつ、橋渡しをし、各企業の全体を統合させ、消費者への提案・推進などの総合的な調整力を持つ方を「impannatore」と言います。

Q:「尾州インパナ塾」の目指す人物像は？

A:上述のように繊維工業の道のりは長く、様々な業種から成り立っています。繊維の基礎からファッション、アパレル製品の製作まで学ぶ事により、インパナトーレに相応しい人材を育成します。年齢制限はありません。

Q:インパナ塾修了生の声

A:座学・実習・現場工場の見学など、普通に仕事をしていては体験できないことなので是非この機会を大切にしたいです。また後半にある試作開発では数人でチームを組み、職場や年代が異なっているメンバーがそれぞれ考え、技術・知識を出し合っ一つの作品を作ります。とても貴重な体験なので精一杯楽しんでもらえればと思います。

A:座学で繊維産業の現状からサステナビリティ、マーケティングやトレンド、マシンや縫製まで時間をかけて詳しく教えて頂いたことは、今後仕事をしていく上で物事の捉え方や考え方、新しいアイデアなどに繋がる内容でした。

A:受講しなければ出会えなかったかもしれない他社の方々と繋がりを持てたことは非常に良かったですし、今後の自分にとって財産になると信じます。インパナを離れてもまたどこかでお互いの力を借りる場面が出てくると思いますし、存在を意識しながら成長できたらと思います。

A:インパナ塾では繊維やファッションに関することが、深く・広く学べる場所です。学んだ知識をフルに活用して、歴史ある尾州のものづくりを衰退させず若い力で盛り上げていきましょう！

★申込・問合せ先

〒491-0931 愛知県一宮市大和町馬引字南正亀4-1
公益財団法人 一宮地場産業ファッションデザインセンター

尾州インパナ塾担当 野田